



# 本県出身者初のノーベル賞受賞 大村智さんに「特別文化功績者」を授与

2

015年ノーベル生理学・医学賞の受賞が決定した北里大学特別荣誉教授 大村智さんに、県では「特別文化功績者」を授与しました。これは本県出身者初のノーベル賞受賞決定を受け、新たに創設した表彰制度で、文化人に授与する賞としては最上位に当たります。

10月26日、山梨県庁舎別館・正庁で行った表彰式で、後藤知事は「県民の誉れである大村先生を特別文化功績者として表彰することは県民一同、大変光栄なことである」とあいさつし、大村さんに表彰状を贈りました。

さらに、12月定例県議会で「名誉県民」の称号を贈ることが決定しました。



大勢の県職員に迎えられる大村さん



正庁で特別文化功績者表彰式を行い、後藤知事が表彰状を贈呈

## 〔略歴〕

- 1935年 葦崎市で生まれる
- 1954年 山梨県立葦崎高等学校卒業
- 1958年 山梨大学学芸学部自然科学学科卒業
- 1963年 東京都立墨田工業高等学校教諭採用
- 1965年 東京理科大学大学院理学研究科修士課程修了
- 1971年 山梨大学文部教官助手
- 1990年 米田ウエスレーン大学客員教授
- 1992年 山梨大学文部教官助手
- 1999年 社団法人北里研究所入所
- 2001年 山梨県立葦崎高等学校卒業
- 2002年 山梨県立特別功績者
- 2005年 山梨県総合理工学研究機構総長
- 2007年 北里大学名誉教授
- 2008年 学校法人北里研究所名誉理事長
- 2009年 社団法人山梨科学アカデミー会長
- 2011年 瑞宝重光章
- 2012年 文化功労者
- 2013年 北里大学特別荣誉教授
- 2015年 公益社団法人山梨科学アカデミー名誉会長
- 学校法人女子美術大学名誉理事長
- 文化勲章
- ノーベル生理学・医学賞

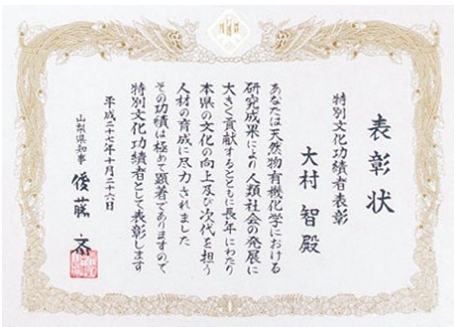


大村さんの来庁の際に、歓迎の気持ちを伝えようと職員が制作した似顔絵。ご本人に好評で持ち帰っていただきました。

## 〔研究功績〕

50年にわたり抗生物質など微生物が生産する天然有機化合物の研究を続け、約500種の新規化合物を発見。そのうち26種が医薬、動物薬、農薬および研究用試薬として世界中で使われています。

特にイベルメクチンは、重篤な熱帯病であるオンコセルカ症(河川盲目症)とリンパ系フィラリア症を撲滅するためにアフリカで年間約3億人に使われ前者は2025年、後者は2020年に撲滅の見通しとされるなど、人類の健康と福祉の向上に多大な貢献をしています。



【問い合わせ先】 秘書課 TEL 055-223-1301 FAX 055-223-1303  
企画課 TEL 055-223-1312 FAX 055-223-1320

山梨県 大村先生

検索



## 山梨県の職員数・給与のあらまし

平

成27年4月1日現在、1万3千人余りの職員が、県民生活と密接に関わる仕事に携わっています。福祉・保健、環境、産業振興、基盤整備などの一般行政部門をはじめ、県立高校や市町村立小・中学校、警察など、県のさまざまな分野で働く職員の数や給与の状況をお知らせします。

### 職員数の状況

行政改革大綱に基づき、平成23年4月1日までに組織や事務・事業の見直しなどを行い、職員数の削減に取り組みしました。平成27年4月1日現在、総職員数は前年比70人減の1万3125人となっています。

### 給与などの状況

職員の給与は、県内の民間企業における従業員の給与、生計費、国や他の都道府県における職員の給与などを調査・研究した人事委員会からの報告と勧告を踏まえ、県議会の審議を経て、条例で定められています。

平成26年4月1日現在の一般行政職の給料は、国家公務員の水準を100とした場合、100.3となっていて47都道府県中18位です。  
平成26年度普通会計決算における人件費の歳出額は115.5億円で、歳出全体の24.5%となっています。  
本県では、職員の給与をより民間賃金の実態に即したものとするため、平成27年4月1日から、給料表の水準を平均2%引き下げることが柱とする給与制度の総合的見直しを、国と同様に実施しています。

### ●年度別部門別職員数

(各年4月1日現在) (単位:人)

区分	年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
総職員数		15,339	15,166	14,991	14,746	14,548	13,505	13,337	13,277	13,198	13,195	13,125
一般行政		3,501	3,452	3,340	3,205	3,104	3,082	3,043	3,038	3,055	3,044	3,054
教育		8,943	8,796	8,749	8,650	8,559	8,389	8,267	8,201	8,113	8,114	8,019
警察		1,879	1,905	1,916	1,911	1,909	1,925	1,918	1,932	1,924	1,930	1,945
公営企業		1,016	1,013	986	980	976	109	109	106	106	107	107

### ●特別職の給料月額などの状況

(平成27年4月1日現在)

区分	給料・報酬
知事	1,250,000円
副知事	960,000円
議長	910,000円
副議長	820,000円
議員	770,000円

### ●初任給の状況

(平成27年4月1日現在)

区分	給料
一般行政職	大学卒 180,800円
	高校卒 146,500円
小・中学校教育職	201,900円
高等学校教育職	201,900円
警察職	大学卒 206,800円
	高校卒 174,300円

### ●平均給料月額および平均年齢の状況

(平成27年4月1日現在)

一般行政職	平均年齢43.2歳	339,389円
小・中学校教育職	平均年齢44.9歳	375,464円
高等学校教育職	平均年齢44.0歳	378,648円
警察職	平均年齢38.2歳	318,228円

【問い合わせ先】 人事課 ・職員数について TEL 055-223-1372  
・給与について TEL 055-223-1373

FAX 055-223-1379

山梨 人事課

検索



## オリジナル商品を通じて 織物産地を東京でPR

**自**

社ブランドの商品を開発、販売している郡内地域の織維業者12社により平成24年に結成されたグループ「ヤマナシハタオリトラベル」は、自社ブランド製品を通じて産地の魅力を伝えるプロモーション活動を展開しています。

10月には、県が主催する産地PR事業の一環として、東京・青山で期間限定の展示・販売を行いました。来場者は、伝統の技術を生かしながらも現代風にデザインされた傘、ストール、ネクタイ、リネン雑貨などを手に取り、商品の特徴や斬新さを実感していました。



形と色の重なりが楽しめる、幾何学模様でデザインされた傘

## 友好県省締結30周年を機に より深い交流関係を築く

**本**

県と中国・四川省は、昭和60年に友好県省を締結して以来、教育、文化、スポーツなど幅広い分野で活発な交流を行っています。10月には、四川省からの友好訪問団を迎え、30周年記念式典を開催しました。

式典では、未来を担う青少年同士の交流の機会を増やし相互に理解と信頼を深めること、観光や農業、経済、教育などの分野でも互恵関係を強化し良き未来をつくり上げること、両県省間でハイレベルな交流を積極的に深めていくことなどを確認しました。



県省間のより深い交流を確認した曲木史哈副省長(右から3番目)と後藤知事

## 「輝く女性応援会議 in 山梨」 女性が輝く社会の実現に向け開催

**輝**

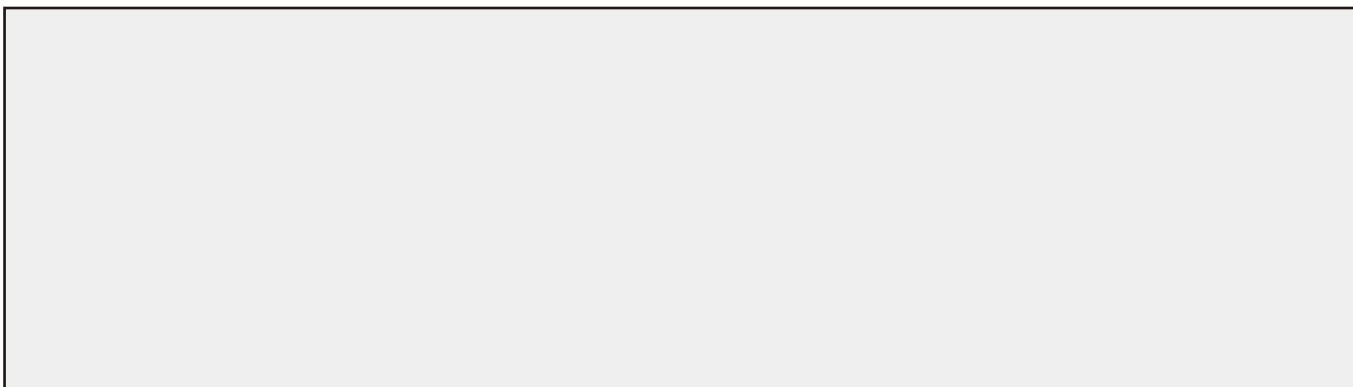
「輝く女性応援会議」は、女性が活躍できる社会づくりの機運を高めるため、内閣府と地方自治体が協力し、昨年度から全国で順次、開催されました。

10月には、山梨県が会場となり「地域力×女性力＝無限大の未来」をテーマに各地域で活躍する女性と、女性の活躍を応援する各界リーダーによるパネルディスカッションが行われました。また、内閣府の武川恵子男女共同参画局長による「すべての女性が輝く社会を目指して」と題した基調講演に、多くの来場者が熱心に耳を傾けていました。



日頃の活動から得た視点で意見交換するパネリストたち

ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。





協定書にサインをし握手を交わす、ジョグジャカルタ特別州投資調整庁長官トック氏と後藤知事

さらに、現地富裕層が中心メンバーになり設立された山梨県産ワイン・日本酒などの愛好会「ヤマナシ・ハッピー・クラブ」との意見交換会に出席するなど、官民横断的に山梨をPRしました。

藤知事は、11月21～24日、観光産業、学術・文化など、多分野で本県と交流を深めているインドネシアを訪問し、トップセールスを行いました。日伊観光交流拡大シンポジウムでは本県の魅力やインドネシアとの新たな交流事業などについてプレゼンテーションを行いました。また、本県とジョグジャカルタ特別州との交流促進を目的とした友好交流協定を締結しました。

## 後 シアでトップセールス

## ふれあいアンケート&読者プレゼント

### 今回のプレゼント

なごみ  
上煎茶



抽選で**10名**の方に!



「やまなし美味しい甲斐」のホームページで通販もご利用いただけます。

美味しい甲斐

検索

### アンケート

問1:今号の中で最も関心を持った内容は?

問2:「大村智さんに特別文化功績者を授与」(P18)をご覧になった感想や、大村さんとのエピソードなどをお聞かせください。

※頂いたご意見の一部は、春号で紹介させていただきます。

### 応募方法

アンケートの回答と、次の①～⑤をご記入の上、はがき、電子メール、ファクスのいずれかの方法でご応募ください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢・性別 ⑤電話番号

### 応募先

山梨県広聴広報課「ふれあい読者プレゼント」係

はがき:〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1

電子メール:koucho@pref.yamanashi.lg.jp

(件名に「ふれあいプレゼント」と入力)

ファクス:055-223-1525

### 締め切り

1月31日(日)(当日消印有効)

商品の発送をもって、当選発表に代えさせていただきます。

個人情報、商品の発送のみに使用します。

## 結果発表! 「山梨の冬」あなたのイチオシ

秋号のアンケートに寄せられたご意見の一部を紹介します。

### 食べ物

最も多かったのは、山梨県の郷土料理ほうとう。「野菜をたっぷり入れた“ほうとう”は、栄養抜群」(北杜市・60代女性)。「干し柿。甲州のからっ風に吹かれておいしく出来ます」(笛吹市・50代女性)。その他では、富士川町十谷地区のみみ料理、吉田のうどん、小菅村のおやきなど。

### スポット

「雪をかぶった富士山」(甲斐市・60代女性)。「富士山と忍野八海」(上野原市・60代男性)。「フルーツ公園からの夜景」(大月市・40代女性)。「風土記の丘公園から見る夕焼け」(甲府市・50代女性)。その他では、千代田湖周辺、温泉、県立美術館で芸術鑑賞など。

### 冬の風物詩

ダイヤモンド富士、スキーなど。



ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。

